

## 商品づくりチーム支援申請書

令和元年 6 月〇日

公益財団法人仙台市産業振興事業団 理事長 殿

(申請者)

郵便番号・所在地 〒980-〇〇〇〇  
仙台市青葉区中央〇-〇-〇

法人名・事業所名 株式会社〇〇〇〇〇

代表者役職・氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 印

商品づくりチーム支援に関係書類を添えて申請いたします。なお、申請にあたり、下記の内容に同意します。

### 記

1. 自ら課題の解決を図り、商品の高付加価値化による経営の向上を目指すこと。
2. 支援に対して、代表者又は担当者の最低 1 名が専任で対応すること。
3. 経営状況の資料等、必要情報の提供に協力すること。
4. 支援実施中に天災その他やむを得ない特別な事情及び(公財)仙台市産業振興事業団の判断により、当該事業の変更又は中止があった場合は、その指示に従うこと。
5. 支援実施中及び支援終了後、(公財)仙台市産業振興事業団の支援成果として公表することに承諾すること。
6. 支援終了後、現地調査、ヒアリング、経営状況の資料の提出等に協力すること。
7. 支援実施中の助言等によって生じたいかなる損害についても、(公財)仙台市産業振興事業団にその責を問わないこと。
8. 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 1 項第 2 号の規定されるもの）又は暴力団の構成員、暴力団の構成員でなくなった日から 5 年を経過しない者が経営、運営に関係していないことを誓約すること。なお、説明を求められた際には誠実に対応すること。

### 関係書類

- (1) 税の滞納がないことの証明書（原本）
- (2) 直近 3 期分の決算報告書一式の写し（個人の場合は青色申告書の写し）
- (3) その他、理事長が必要と認める資料

申請書別紙

※3 ページ以内で作成下さい。欄が足りない場合は適宜、行数・ページ数を追加して下さい。

I. 申請者（企業等）の概況について

◆全ての欄が必須記入です。			
ふりがな 名称（商号または屋号）	〇〇〇〇 株式会社〇〇〇〇〇		
代表者肩書	代表取締役	代表者氏名	〇〇 〇〇
業種・業態	食品製造業	従業員数※1	30人
資本金額 （個人事業者は記載不要）	1,000万円	創業年月日 （和暦）	平成〇年〇月〇日
連絡 担当者 ※2	ふりがな	〇〇〇 〇〇〇	役職 商品開発課長
	氏名	〇〇 〇〇	
	住所	（〒980-〇〇〇〇） 仙台市青葉区中央〇-〇-〇	
	電話番号	022-〇〇〇-〇〇〇〇	
E-mail アドレス	〇〇〇〇@〇〇〇.jp		
取扱商品・サービス	笹かまぼこなど練製品	売上割合	60%
	魚介類缶詰		20%
	その他		20%
※1 パート・アルバイトを含みます。			
※2 仙台市産業振興事業団からの書類の送付や連絡は、全て「連絡担当者」宛てに行います。申請内容や実績報告等について、説明できる方を記載して下さい。			

II. 申請対象商品について

◆未定の事項がある場合は現時点の想定でご記載下さい。
1. 商品の名称 ささカマンベールチーズたこやき（仮）
2. 商品の詳細
※新商品の場合【想定発売時期】令和元年11月頃
※既存商品の改良の場合【既存商品の発売時期】 年 月【想定改良時期】令和 年 月頃
【想定価格】 800円（税抜）
【想定販売場所】 仙台駅売店、仙台空港売店などお土産売場
【原材料（産地）】 スケソウダラ（アメリカ）、カマンベールチーズ（国産）、小麦粉（国産） 他
【内容量・規格（サイズ）】 50g×8個入り
【賞味期限※食品のみ】 製造日より14日間
【保存方法】 冷蔵1℃～10℃

【年間売上目標】 960 万円  
(上記の内訳) 単価 800 円 × 数量 1,000 個/月 ×12 ヶ月

### 3. 商品のセールスポイント

※商品の新規性や市場性、実現可能性などについてご記載下さい。

笹かまぼこなど練り製品の製造で培った技術を生かして、和洋折衷なたこやきを開発している。食材となるすけそうだらは最高級の品質を誇るすり身を厳選して使用。新しい仙台みやげとして、SNS 映えする話題性のある商品として提案していく予定である。

試作品の開発を行っているところであり、量産化の際は保有する自社の生産ラインにて生産することを予定している。

### 4. 商品の写真

※試作品やイメージイラストでも可

※複数枚の写真貼付可



## III. 希望する支援内容について

- ◆支援チームに参加する専門家のご希望や支援を受けたい内容についてご記載下さい。
- ◆予算やスケジュールの都合上、ご希望に沿えない場合がありますのでご了承下さい。

### 1. 商品開発における現状分析や課題

現在、試作品の開発を行っているところであり、フードコーディネータによる支援を受け、味や食感の向上を図っている。近年、みやげ市場は新商品の投入が進んでおり、当社は仙台地域の笹かまぼこ市場において、シェア 5%を保有しており、今後の拡大を計画しているところである。本商品は仙台の新しいみやげとして、市場シェア拡大の基幹商品となる予定であり、旅行客の興味を引くパッケージデザインの開発などが課題となっている。

### 2. 課題解決のための専門家の想定や支援を受けたい内容

他地域の成功事例のマーケティングリサーチを踏まえて、商品のブラッシュアップを図りたいと考えているため、リサーチやデザインの専門家による支援を受けたいと考えている。